

テーマA

結婚、妊娠、子ども・子育てに 温かい社会の実現



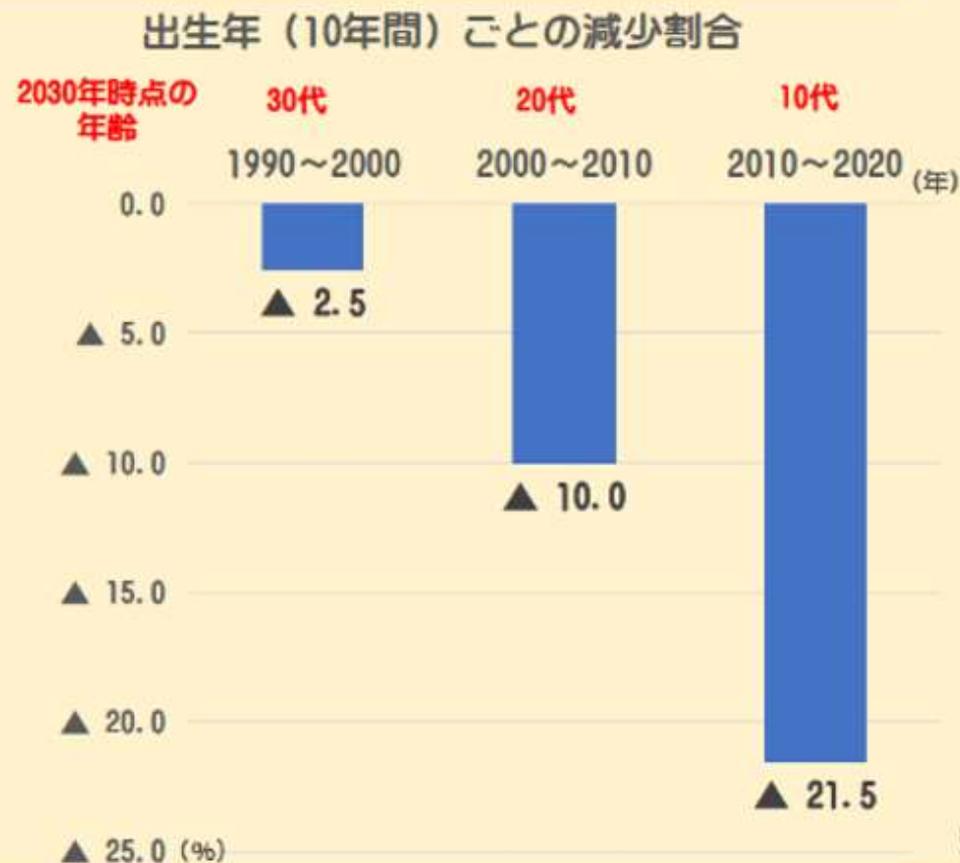
企画総務部 秘書広報課

本日の話題提供

- 1. 国の取り組みや現状**
2. 朝来市の方針や認識している課題
3. 人口動態調査などから見る朝来市の現状
4. 本日の議論のポイント

2030年は少子化対策の分水嶺

- ◆ 2030年代に入ると、我が国の若年人口は現在の倍速で急減し、少子化はもはや歯止めの利かない状況に。
- ◆ 2030年代に入るまでのこれからの6~7年が、少子化傾向を反転できるかどうかのラストチャンス。



資料：厚生労働省「人口動態統計」を基に作成

こども・子育て政策の基本理念

1 若い世代の所得を増やす

賃上げ、
雇用のセーフティネット構築 など



2 社会全体の構造・意識を変える

「共働き・共育ての推進」、
「こども・子育てにやさしい社会づくりのための意識改革」

3 全ての子育て世帯を切れ目なく支援する

「ライフステージを通じた子育てに係る経済的支援の強化」
「全てのこども・子育て世帯を対象とするサービスの拡充」

こども・子育て支援加速化プラン(今後3年間) ～何が従来とは次元が異なるのか～

1 「制度のかつてない大幅な拡充」

例) 児童手当: 所得制限撤廃、高校卒業まで延長、手当額の拡充
男女で育休取得した場合、一定期間、育休給付を手取り100%に

2 「長年の課題を解決」

例) 75年ぶりとなる保育士の配置基準の改善
こども医療費助成に係る国民健康保険の減額調整廃止

3 「時代に合わせて発想を転換」

例) 共働き・共育ての推進(固定的な性別役割分担意識からの脱却)
就労要件をなくし、こども誰でも通園制度(仮称)を創設

4 「新しい取組に着手」

例) 伴走型相談支援の制度化、出産費用の保険適用を含めた在り方の検討
学校給食費の無償化に向けた課題の整理
授業料後払い制度(仮称)の創設

5 「地域・社会全体で「こどもまんなか」を実現」

例) こども家庭庁の下で「国民運動」を夏頃を目途にスタート
育休や柔軟な働き方推進のための職場環境づくり(応援手当など)

本日の話題提供

1. 国の取り組みや現状
- 2. 朝来市の方針や認識している課題**
3. 人口動態調査などから見る朝来市の現状
4. 本日のテーマ

2. 朝来市の方針や認識している課題

総合計画では

誰もが安心して、妊娠・出産・子育てができるように、地域、認定こども園、保育園、事業者および行政などが一体となって妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援に取り組むとともに、家庭で愛情をもって子育てすることを基本に、子どもたちの笑顔をみんなで喜びあえる環境づくりを推進する。

(第3次朝来市総合計画 ありたいまちの姿2 から抜粋)

2. 朝来市の方針や認識している課題

朝来市の認識する課題は

- ・ 妊産婦への支援
- ・ さらなる細やかな子育て環境整備
(こども園・保育園での保育と教育の一体的な提供、子育て学習センターの開設、保育料の軽減、多子世帯保育料軽減事業など支援はすでに実施しているが…)
- ・ ファミリーサポートセンターなど、地域やまちが子育てをサポートする体制環境整備
- ・ 子育て世代への情報発信
- ・ 保護者が働きながら安心して子育てできる環境整備
- ・ 安心して受けられる医療体制

本日の話題提供

1. 国の取り組みや現状
2. 朝来市の方針や認識している課題
- 3. 人口動態調査などから見る朝来市の現状**
4. 本日の議論のポイント

3. 人口動態調査などから見る朝来市の現状

少子化の要因は、大きく分けて2つの要因がある。

① 未婚率・初婚年齢

② 有配偶出生率

3. 人口動態調査などから見る朝来市の現状

少子化の要因は、大きく分けて2つの要因がある。

①未婚率・初婚年齢

②有配偶出生率

3. 人口動態調査などから見る朝来市の現状

有配偶出生率を上げるためには、

「仕事や家事の両立の困難さ」や「第2、3子育児の大変さ」

こういった課題を解決するため、朝来市では

①子育て環境（地域での子育て支援など）

ファミリー・サポートセンター、子育て学習センター

②仕事環境（子育てしながらもやりたい仕事に就く など）

お仕事大相談会、プチ勤務、働く女性のためのスキルアップ講座

③経済的環境（医療費の無償化 など）

出産祝金（品）、出産育児一時金、こども医療費の助成、
保育料の軽減事業、第2子保育料無償化 など

【参考】人口動態から見る朝来市の現状と他団体との比較

◆合計特殊出生率

優 ← 奈義町 > **朝来市** > 明石市 > 全国 ⇒ 劣

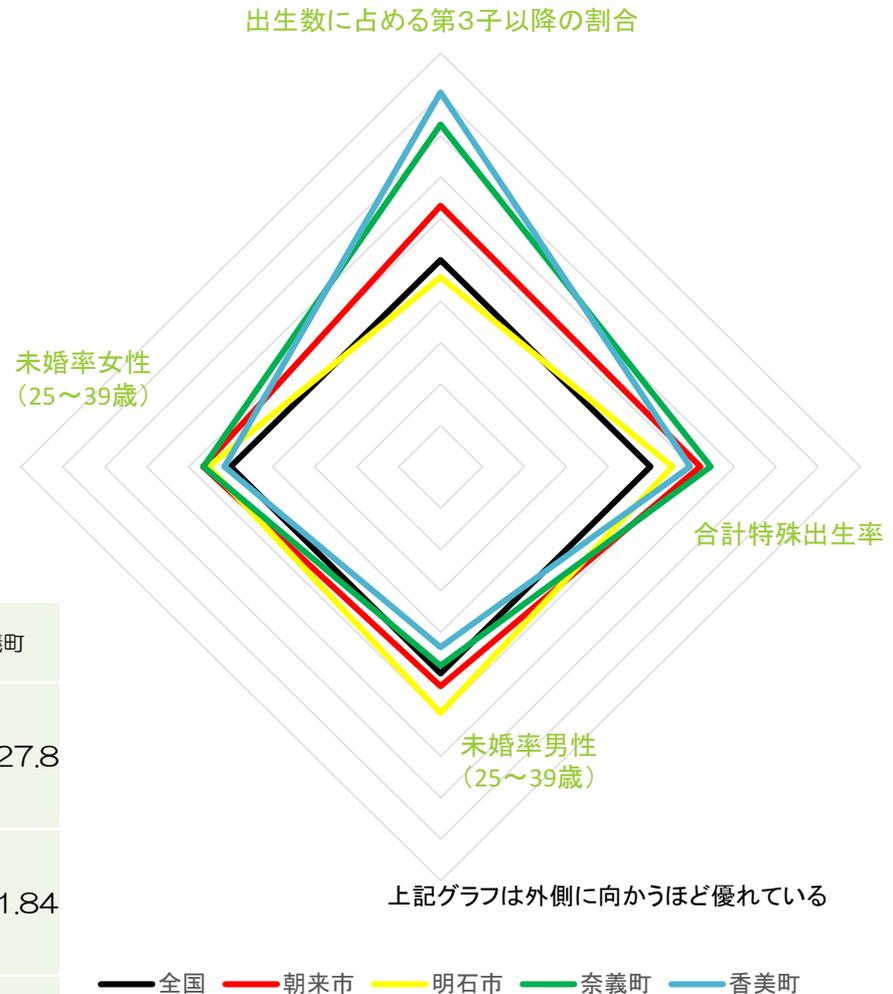
◆未婚率男性

劣 ← 奈義町 > 全国 > **朝来市** ≒ 明石市 ⇒ 優

◆未婚率女性

劣 ← 全国 > 明石市 > **朝来市** ≒ 奈義町 ⇒ 優

	全国	朝来市	明石市	香美町	奈義町
出生数に占める第3子以降の割合 (%)	16.8	21.2	15.4	30.4	27.8
合計特殊出生率	1.43	1.77	1.58	1.70	1.84
未婚率男性 (25歳~39歳)	50.7	47.7	41.3	57.0	52.6
未婚率女性 (25歳~39歳)	39.5	31.6	33.2	37.7	31.7



本日の話題提供

1. 国の取り組みや現状
2. 朝来市の方針や認識している課題
3. 人口動態調査などから見る朝来市の現状
- 4. 本日の議論のポイント**

4. 本日の議論のポイント

夫婦・パートナー間の多様な価値観・考え方を尊重しつつも

お子さんのある（望む）夫婦間などで、
さらに2人目、3人目のお子さんを
産み・育てたいと思える
そんな社会の実現に向けて